

# 鳥越啓介

contrabass

# 太田 剣

sax

2019 10月14日(祝月)

開場 14:30

開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3200 円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047

info.cafebeulmans@gmail.com

東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、  
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を  
ご記載ください。



## 鳥越啓介

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入学しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のピックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年上京。99年PHATのメンバーとなり、2001年東芝EMI Blue Noteレーベルよりメジャーデビュー。シングル1枚、アルバム2枚を残し、2003年渋谷クラブアトロでのワンマンライブを最後に解散。その後は、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。繊細且つ大胆でハーモニーを感じさせるその演奏は、コントラバスという楽器の固定概念に捉われず、独奏楽器としての更なる可能性を追い求め、幅広い音楽活動を行っている。9月に初のDUOアルバム「木魂」が発売され、益々注目されるユニットとなっている。



## 太田 剣

1970年6月15日生まれ 愛知県渥美郡(現・田原市)出身。小学校でトランペット、中学校でテナーサクソ、高校でアルトサクソを手にし、雲井雅人氏にクラシック奏法のレッスンを受ける。早稲田大学でロシア文学を学ぶ傍ら、ジャズ奏法を池田篤氏に師事。渡米してケニー・ギャレット、ピンセント・ハーリングにも師事する。大学卒業後、国内ジャズ・シーンで頭角を現し、大坂昌彦(ds)カルテットのメンバーとして活躍。その後、TOKU(vo,flh)、小沼ようすけ(g)、Tommy Campbell(ds)、小林陽一(ds)らのバンドにも参加。2006年にCD"Swingroove(スウィングルーヴ)"でユニバーサル・ミュージックよりメジャーデビュー。Jazzの名門『Verv(ヴァーヴ)』レーベルからCDをリリースしたサクソ奏者としては、渡辺貞夫に続いて日本人2人目となる。同年、日豪交流年に際し、日本人とオーストラリア人のジャズミュージシャンで結成された日豪混合バンド『Japan-Australia Jazz Orchestra(JAJO)』に招聘され、日本&オーストラリア両国のツアーに参加。シドニーのオペラハウスでの演奏も好評を博す。Jazz Vocalist安富祖貴子のCDプロデュースや、矢沢永吉、平賀マリカなどシンガーのライブサポートなど、ジャンルを問わず幅広く活動している。